

【算数】

<学習内容>

◆「分数と整数のかけ算、わり算」（教科書 22～25 ページ）

(1) 教科書 22 ページを見ながら、これまで学習してきたかけ算やわり算を思い出してみよう。

2年生で初めて「かけ算」を学習してから、3年→4年→5年と思い出しながら、大事なポイントを確認してから、学習を始めよう。



$\frac{2}{7} \times 3$ の計算はどのような考えればいいのか？

(2) $\frac{2}{7} \times 3$ の計算をするときに、 $\frac{2}{7} + \frac{2}{7} + \frac{2}{7}$ と考えた子がいました。どうしてこのように考えたのか、書いてみよう。

(2) $\frac{2}{7} \times 3 = \frac{2 \times 3}{7}$ と、「分子の2に3をかければいい」と考えた子がいました。どうしてこのように考えたのか、説明を書いてみよう。



分子の 2×3 は何を表しているのかな。教科書 24 ページ、はるさんやゆきさんの図を使ったり、自分で描いた図を使ったりして考えてみよう。

(4) 右の問題文の a、b、c に好きな数をあてはめて、計算してみよう。



問題文を図に表すことができるかな。

ケーキを1個作るのに $\frac{b}{a}$ Lの牛乳を使います。
このケーキを c 個作るには、何Lの牛乳が必要でしょうか。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、計算ができることも大事ですが、式と図をつなげて考えることが大切になります。考えを説明する活動に慣れていない子もいると思いますが、6年生では、教科書の図や式を見ながら、自分なりにノートに説明を書くことで、筋道立てて考える力を育むことをねらいます。
- ・4月から急にできることではないので、無理に子どもに教えようとせずに、「あなたの考えていることが分かった。」、「こういうことが言いたかったのか。」と共感する関わりが大切になります。